



れいわ ねんど よこはましりつみやがやしやうがっこう がっこう がっこう  
令和5年度 横浜市立宮谷小学校 学校だより 4月号

# みやがや

がっこうきょういくもくひよう  
～学校教育目標～

じぶん み みらい こ  
自分を見つめ ともに 未来をつくる子

- 【知】 ひびきあふ豊かな学びの中で 自分を見つめ ともに 探究する子  
【徳・体】 たくましく しなやかな 心と体を持ち 互いを大切に し ともに けんこうな生き方をつくる子  
【公・開】 人やまちと関わり合いながら まちに誇りを持ち ともに 新しい価値をつくり出す子

## 「令和5年度のスタートです」

校長 鳥山 真

校庭の満開だったサクラの花が散りはじめ、暖かな春の日差しが感じられる毎日です。本日、新入生を迎え、令和5年度がスタートいたしました。着任2年目を迎えました校長の鳥山真(とりやままこと)でございます。本年度も引き続きよろしく願いいたします。

さて、4月になり街を歩いていると脱マスクの人たちが少しずつ増えてきていることを感じます。学校では、4月からは「マスクの着用は求めない」という方針のもとに教育活動を進めてまいります。昨年度も、夏の熱中症対策の折には、屋外での活動や運動中はマスクを外すことを推奨してきましたが、ここ3年間マスクをつけるのは当たり前という生活を送ってきた子どもたちにとって、マスクを外すことがなかなか難しかったことも事実です。また、様々な事情からマスクが欠かせないという場合もあったことと思います。学校も小さな社会の一つです。様々な考えをもつ子どもたちがいて、それぞれが様々な事情を抱えて学校生活を送っています。そのことを子どもたちにもわかるように伝え、お互いを大切にした学校生活を送ることができるようにしていきたいと考えています。

また、春は出会いの季節でもあります。本日、新しい仲間、そして職員と出会った子どもたちはどんな気持ちでいるでしょうか。もしかすると「仲良しの子と違うクラスになっちゃった」とがっかりしている子いるかもしれません。そんなときは、ぜひ、クラスが違って仲良くすることはできることや、新しく友達を作るチャンスであることなどを伝えていただければと思います。そして、私たちも子どもに寄り添い、不安な気持ちを解消し、登校が楽しみになる学校を創り上げていくように、職員一同力を合わせて取り組んでいく所存でございます。

学校も、本日たくさんの着任者を迎えました。宮谷小学校の子どもたちのために頑張りたいという気持ちをもっている素晴らしい職員です。これまでの職員と同様にご理解とご協力をいただければと思います。よろしく願いいたします。